

# 公衆衛生学

責任者名：川戸 貴行

学期：前期

対象学年：3年

授業形式等：講義

## ◆担当教員

川戸 貴行(衛生学 教授)

皆川 なほ子(衛生学 兼任講師)

## ◆一般目標 (GIO)

国民の健康づくりの担い手として社会に貢献するという自覚のもと地域歯科保健に参画するために、公衆衛生と生活環境に関する知識を修得する。

## ◆到達目標 (SBO s)

- ・公衆衛生の変遷と社会保障制度、地域保健との関係性を説明できる。
- ・保健医療福祉施策の立案の基本となる人口問題について説明できる。
- ・感染症の要因とその対策、制度と主な感染症の流行状態について説明できる。
- ・我が国の国民栄養の問題点を説明できる。
- ・国民全体の保健対策について国・都道府県・市町村の果たす役割を列挙できる。
- ・母子保健、学校保健、産業保健、成人・高齢者保健、障害者保健について説明できる。
- ・環境が健康に及ぼす影響を説明できる。

## ◆評価方法

授業回とは別（5月21日と7月16日）に実施する2回の平常試験（50%）と定期試験（50%）で評価する。平常試験直後の振り返りシートの記入と問題解説をもってフィードバックとする。

## ◆オフィス・アワー

担当教員	対応時間・場所など	メールアドレス・連絡先	備考
川戸 貴行	水曜日 17:00~18:00 本館7階 衛生学講座	kawato.takayuki@nihon-u.ac.jp	
皆川 なほ子	質問等は授業終了直後に受ける。		

## ◆授業の方法

教科書をもとに毎回の授業を進め、平常試験で理解度の確認と振り返りを行う。

## ◆教材 (教科書、参考図書、プリント等)

種別	図書名	著者名	出版社名	発行年
教科書	新編 衛生学・公衆衛生学	安井利一 他	医歯薬出版株式会社	2020

参考書	生活と健康 -測定と評価法- 第5版	荒川浩久 他	学建書院	2016
参考書	口腔衛生学 2022	松久保 隆、八重垣 健、前野 正夫、他	一世出版	2022
参考書	国民衛生の動向 2020/2021 年版		厚生統計協会	2020

#### ◆DP・CP

DP2：

コンピテンス：論理的・批判的思考力

コンピテンシー：多岐にわたる知識や情報を基に、論理的な思考や批判的な思考ができる。

CP3：

幅広い教養と歯科医療に必要な体系的な知識を基に、論理的・批判的思考力と総合的な判断能力を育成する。

#### ◆準備学習(予習・復習)

予習として各回の学習到達目標を確認し、教科書を読むこと。

復習として講義内容の要点を確認して、理解が足りない事項を教科書や授業動画を見直して補うこと。

#### ◆準備学習時間

各々授業時間の2倍相当を充てて予習と復習を行うこと。

#### ◆全学年を通しての関連教科

口腔衛生学 (3年前期)

地域保健学 (6年前期)

歯科保健医療と社会 (6年前期)

#### ◆予定表

回	クラス	月日	時限	学習項目	学修到達目標	担当	コアカリキュラム
1		4.5	3	<b>【遠隔】</b> 1. 衛生学・公衆衛生学序論 1) 衛生・公衆衛生学の意義と目的 2) 衛生・公衆衛生の歴史 (1) 健康の定義 (2) アルマ・アタ宣言 (3) オタワ憲章 (4) 健康の社会的決定因子 (5) 健康格差	・公衆衛生の意義・目的を疾病構造と健康問題の変遷を踏まえて説明できる。 ・これまでに提唱されている健康に関する重要事項と健康日本21をはじめとする我が国の健康増進対策を知り、口腔衛生学第1回の講義(4月5日4限)の学修項目「わが国で行われている健康診断、健康診査、保健指導」の要点理解の準備ができる。 ・健康と疾病の連続性の概念を知り、口腔衛生学第2回の講義(4月	川戸 貴行	B-1 健康の概念 B-2-2) 保健・医療・福祉・介護の制度 B-3-1) 予防の概念

				3) 健康日本 21 4) 健康の概念と疾病の自然史 (教) pp.1-17	5日5限)の学修項目「予防のレベル」の理解に向けた準備ができる。		
2		4.12	3	【遠隔】 2. 人口統計 1)人口統計指標 (1)人口ピラミッド(2)年齢3区分(3)出生率(4)死亡率 2)日本の人口生態統計と動態統計 3)生命表 4)世界の人口問題 5)国が行う保健・医療・福祉関連の統計調査 (教) pp.47-62	・人口事象の観察は、保健・医療・福祉の重要な基礎資料であることを説明できる。 ・各種の人口統計指標と我が国の人口統計調査を静態統計と動態統計に分類、説明できる。 ・生命表について説明できる。 ・国が行う保健・医療・福祉関連の主要な基幹統計と一般統計の概要を知り、調査項目を列挙できる。	川戸 貴行	B-4-2) 保健医療統計
3		4.19	3	【遠隔】 3. 感染症対策 1) 感染症の成立要因と対策 (1) 感染源 (2) 感染経路 (3) 宿主感受性 (4) 予防接種 2) 地域における感染症対策 3) 院内感染対策の概要 4) 感染症対策に関する法律 (教) pp.63-79	・感染症の成立要因を列挙し、要因ごとの対策を説明できる。 ・感染症対策における保健所の役割を説明できる。 ・院内感染対策の要点を概説できる。 ・感染症法に基づく感染症対策と類型分類ごとの感染症の特徴を説明できる。 ・予防接種法の目的と対象疾病を列挙できる。 ・医療法、学校保健安全法、労働安全衛生法、廃棄物処理法と感染症対策との関連性を概説できる。	川戸 貴行	B-2-2) 保健・医療・福祉・介護の制度
4		4.26	3	【遠隔】 4. 環境保健 1) 環境要因と健康 (1) 公害(2)	・環境要因と健康の関係性について説明できる。 ・公害の原因や歴史・現状を概説できる。 ・温暖化、酸性雨、砂漠化、オゾン	皆川 なほ子	B-2-4) 環境と健康

				<p>地球環境と健康 (教) pp.97-103</p> <p>2) 生活環境と健康 (1) 環境基本法 (2) 環境アセスメント制度 (教) p.104</p>	<p>層破壊等の地球環境の変化がヒトの健康に及ぼす影響を学び、要点を列挙できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境基本法と環境アセスメントの趣旨を説明できる。</li> </ul>		
5		5.10	3	<p>【遠隔】</p> <p>4. 環境保健 2) 生活環境と健康 (3) 温熱 (4) 大気 (5) 上水道 (6) 下水道 (7) 騒音・振動・照度 (教) pp.104-115</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・温熱因子の測定方法を列挙できる。</li> <li>・温熱の総合指標を説明できる。</li> <li>・温熱因子や空気成分と健康の関係とについて説明できる。</li> <li>・上水道と下水道の定義と普及状況を説明できる。</li> <li>・水質基準や指標と浄化方法の要点を説明できる。</li> <li>・騒音・振動・照度とこれらに起因する健康障害を概説できる。</li> </ul>	皆川 なほ子	B-2-4) 環境と健康
6		5.17	3	<p>【遠隔】</p> <p>4. 環境保健 3) 化学物質対策 4) 廃棄物処理 5) 放射線と健康 (教) pp.104-115</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・化学物質による環境汚染と健康障害の要点を説明できる。</li> <li>・廃棄物処理法に基づく廃棄物の分類と処理責任者の要点を説明できる。</li> <li>・産業廃棄物処理のマニフェスト制度について説明できる。</li> <li>・感染性廃棄物の定義、保管、処理について説明できる。</li> <li>・放射線の種類、被曝による健康への影響、対策について概説できる。</li> </ul>	皆川 なほ子	B-2-4) 環境と健康
7		5.24	3	<p>【遠隔】</p> <p>5. 栄養・食中毒 1) 食事摂取基準 2) 食生活指針 3) 国民健康・栄養調査 4) 食中毒 5) 健康食品 (教) pp.80-96</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食事摂取基準の策定の目的、改訂の概要、ならびに指標の目的と種類を説明できる。</li> <li>・食生活指針、食事バランスガイド、食育について説明できる</li> <li>・国民健康栄養調査の概要と調査結果を概説できる。</li> <li>・食中毒の種類を原因別に分け、発生状況と予防法について説明できる。</li> </ul>	川戸 貴行	<p>B-1 健康の概念</p> <p>B-2-2) 保健・医療・福祉・介護の制度</p> <p>B-4-2) 保健医療統計</p>

					・健康食品に関する表示と分類の制度を説明できる。		
8		5.31	3	<p>【遠隔】</p> <p>6. 社会と保健医療の仕組み</p> <p>1) 公衆衛生と社会保障・衛生行政 (教) pp.125-131</p> <p>7. 地域保健</p> <p>1) 地域保健活動の概要</p> <p>(1) 地域保健の意義・方法と変遷</p> <p>(2) 地域保健活動の法令 (3) 保健活動の組織と従事者</p> <p>2) 地域保健活動の進め方</p> <p>3) 地域包括ケアシステム (教) pp.132-144</p>	<p>・社会保障の概念を説明できる。</p> <p>・社会保障制度における衛生・保健・医療・福祉・介護が担う役割を概説できる。</p> <p>・地域保健の意義、健康の社会的決定因子、ポピュレーション/ハイリスクストラテジーについて説明できる。</p> <p>・地域保健活動のあゆみを第1回講義の学修事項を踏まえて説明できる。</p> <p>・地域保健活動の関係法規と組織を列挙し、目的や役割を概説できる。</p> <p>・地域保健活動の進め方をヘルスプロモーションの概念と実例を踏まえて説明できる。</p> <p>・地域包括ケアシステムの理念と必要性和歯科の役割を説明できる。</p>	川戸 貴行	A-7-1)地域医療への貢献 B-2-2) 保健・医療・福祉・介護の制度
9		6.7	3	<p>【遠隔】</p> <p>8. 母子保健</p> <p>1) 母子保健の意義・動向</p> <p>2) 母子保健の組織</p> <p>3) 母子保健活動</p> <p>4) 母子保健の課題 (教) pp.149-161</p>	<p>・母子保健の意義と動向を概説できる。</p> <p>・母子保健の活動組織を説明できる。</p> <p>・母子保健法に基づく妊娠の届け出をはじめとする一連の母子保健対策を列挙し、説明できる。</p> <p>・母子保健の課題対策としての健やか親子21、子育て支援、児童福祉、生殖医療、出生診断、女性の健康支援の要点を説明できる。</p>	川戸 貴行	A-7-1)地域医療への貢献 B-2-2) 保健・医療・福祉・介護の制度
10		6.14	3	<p>【遠隔】</p> <p>9. 学校保健安全</p> <p>1) 学校保健安全の意義・動向</p> <p>2) 学校保健活動の組織・関係法規</p>	<p>・学校保健安全の意義と動向を学齢期の健康状況とともに概説できる。</p> <p>・学校保健の組織体系を概説し、学校保健関係者とその役割を列挙できる。</p> <p>・学校保健教育・管理・組織活動か</p>	川戸 貴行	A-7-1)地域医療への貢献 B-2-2) 保健・医療・福祉・介護の制度

			<p>3) 学校保健活動 (学校保健の3領域)</p> <p>4) 学校保健の課題 (教) pp.162-178</p>	<p>ら成る学校保健活動の領域を理解し、それぞれの活動内容を関連法規とともに説明できる。</p> <p>・学校における安全問題、保健教育の重要性、児童虐待などの新たな課題とその対策を列挙できる。</p>		
11		6.21	<p>3</p> <p>【遠隔】</p> <p>10. 産業保健</p> <p>1) 産業保健の意義・動向</p> <p>2) 産業保健活動の組織・関係法規</p> <p>3) 産業保健活動 (1) 労働衛生の3管理 (2) トータルヘルスプロモーション・プラン</p> <p>4) 主な職業性疾病とその対処</p> <p>5) 職域における課題 (教) pp.179-191</p>	<p>・産業保健の意義と動向を労働災害と職業性疾病の状況とともに概説できる。</p> <p>・産業保健の組織体系と労働安全衛生法をはじめとする関係法規の役割・目的を説明できる。</p> <p>・作業環境管理・作業管理・健康管理から成る産業衛生の3管理とメンタルヘルス対策を含むトータルヘルスプロモーション・プランを説明できる。</p> <p>・主な職業性疾病とその対応を列挙できる。</p> <p>・職域保健の新たな課題とその対策を列挙できる。</p>	川戸 貴行	<p>A-7-1) 地域医療への貢献</p> <p>B-2-2) 保健・医療・福祉・介護の制度</p>
12		6.28	<p>3</p> <p>【遠隔】</p> <p>11. 成人保健・生活習慣病対策</p> <p>1) 成人保健の意義・生活習慣病の動向</p> <p>2) 成人保健活動 (1) 健康日本21 (2) 特定健康診査・特定保健指導 (3) 健康増進法に基づく市町村の健康増進事業 (4) がん対策</p> <p>3) 健康教育</p> <p>4) 成人保健の課題 (教) pp.192-210</p>	<p>・成人保健の意義を生活習慣病の動向とともに概説できる。</p> <p>・第1回の講義内容を踏まえ、健康日本21について説明できる。</p> <p>・根拠法と実施者で成人保健活動を列挙し、内容を説明できる。</p> <p>・第2学年後期教科プロフェッショナルリズムと行動科学の履修内容を踏まえ、生活習慣病対策の基本となる健康教育と行動変容の要点を説明できる。</p> <p>・主な職業性疾病とその対応を列挙できる。</p> <p>・成人保健の新たな課題とその対策を列挙できる。</p>	川戸 貴行	<p>A-7-1) 地域医療への貢献</p> <p>B-2-2) 保健・医療・福祉・介護の制度</p>

13		7.5	3	<p>【遠隔】</p> <p>12. 高齢者保健</p> <p>1) 高齢者保健の意義</p> <p>2) 高齢者保健対策の現状と動向</p> <p>3) 高齢者医療制度</p> <p>4) 介護保険制度 (教) pp.212-222</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢社会、超高齢化社会、健康寿命の定義を説明できる。</li> <li>・高齢者保健の現状、家族・世帯状況、加齢・老化、フレイル、介護予防、認知症、老齡症候群の視点で高齢者保健の意義を説明できる。</li> <li>・高齢者保健対策を関係法規とともに説明できる。</li> <li>・後期高齢者医療制度について概説できる。</li> <li>・介護保険制度の利用の流れを理解し、介護保険関連施設の種類と地域包括支援センターの役割を列挙できる。</li> </ul>	皆川 なほ子	A-7-1) 地域医療への貢献 B-2-2) 保健・医療・福祉・介護の制度
14		7.12	3	<p>【遠隔】</p> <p>13. 障害者福祉</p> <p>1) 障害福祉の意義</p> <p>2) 障害者福祉の動向</p> <p>3) 障害者福祉の組織体系・活動</p> <p>4) 障害者福祉の課題 (教) pp.223-232</p> <p>14. 精神保健医療福祉</p> <p>1) 精神保健医療福祉の意義</p> <p>2) 精神保健医療福祉の動向</p> <p>5) 精神保健医療福祉の組織体系・活動</p> <p>6) 障害者福祉の課題 (教) pp.233-239</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害の考え方と我が国の対策の変遷を説明できる。</li> <li>・障害者数の推移の要点を列挙できる。</li> <li>・国際障害分類、国際生活機能分類、ノーマライゼーション、ユニバーサルデザイン、バリアフリーを説明できる。</li> <li>・障害福祉施策、難病の定義を説明できる。</li> <li>・障害者福祉の組織体系と活動を説明できる。</li> <li>・精神保健医療福祉の考え、改正精神保健福祉法、精神保健医療福祉の取り組みの要点を説明できる。</li> <li>・精神障害者数の推移と医療体制、社会復帰施策を説明できる。</li> <li>・精神保健医療福祉の組織と活動をライフステージごとに説明できる。</li> </ul>	皆川 なほ子	A-7-1) 地域医療への貢献 B-2-2) 保健・医療・福祉・介護の制度
15		7.19	3	<p>【遠隔】</p> <p>15. 国際保健</p> <p>1) 世界の保健医療の問題と方向性</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際保健の重要性、死因・健康リスク、SDGsについて説明できる。</li> <li>・国際保健に関する機関、協力体制を説明できる。</li> </ul>	川戸 貴行	A-7-1) 地域医療への貢献 B-2-2) 保健・医療・福祉・

			<p>2) 国際保健医療の交流・協力 (教) pp.240-246</p> <p>16. 地域における健康危機管理 (教) pp.145-148</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害や感染症の流行などの健康危機管理の重要性を説明できる。</li> <li>・オールハザードアプローチ、トリアージについて説明できる。</li> </ul>		<p>介護の制度</p>
--	--	--	--	---	--	--------------

